

新発田病院附属看護専門学校

Niigata Prefectural Shibata Hospital Nursing School

[学校案内]



新潟県立
新発田病院附属看護専門学校

教育理念

新潟県内の保健・医療・福祉施設や地域において活躍する看護師を養成することを責務としている。
豊かな人間性を基盤とした看護実践力を有した新潟県に貢献する人材を育成する。

教育目的

豊かな人間性と看護に関する幅広い能力を持った看護の実践者として、新潟県内の保健・医療・福祉施設や地域において活躍できる人材を育成することを目的とする。

教育目標

- 1 一人ひとりの人間を、尊厳及び権利を有した存在として理解する。
- 2 人間を身体的、心理的、社会的、文化的に統合された存在として幅広く理解する。
- 3 信頼関係を基盤とした関係性を築くためのコミュニケーション能力を身につける。
- 4 人々の多様な価値観を受容し、専門職業人としての共感的態度及び倫理に基づいた看護を実践する基礎的能力を身につける。
- 5 人々の健康の保持・増進、疾病の予防及び回復に向けた看護をその状態や変化に応じて実践する。
- 6 保健・医療・福祉システムにおける自らの役割と多職種の役割を理解し、連携・協働しながら、多様な場で生活する人々への看護の必要性を理解する。
- 7 専門職業人として探求し、看護の質の向上に努める必要性を理解する。

アドミッション・ポリシー《本校が求める人材》

- 人に関心を持ち、コミュニケーション能力に優れている人
- 人間として成長したいという意欲を持ち、自ら学ぶことのできる人
- 多様な人々を尊重し、協働しながら物事を成し遂げることのできる人
- 新潟県において、看護師として保健・医療・福祉の分野で貢献したい人

学校の概要

昭和32年	7月	「新潟県立三条高等看護学院」として発足
	9月	開校 第1期生10人 入学
昭和33年	1月	看護婦2年課程（学年定員15人）の指定を受ける
昭和35年	9月	県立新発田病院に全学生が移転
昭和36年	6月	「県立新発田病院附属高等看護学院」と校名変更し教育を引き継ぐ
昭和37年	9月	学年定員を25人に変更
昭和50年	12月	看護婦3年課程（学年定員45人）として承認
昭和52年	3月	看護婦2年課程19期生24人卒業 卒業生総数412人 専修学校としての認可を受け「県立新発田病院附属看護専門学校」と校名変更
平成18年	11月	新校舎に移転
平成19年	4月	1学年定員40人に変更

豊かな人間性を基盤とした
看護実践力を有した人材を育成します



新潟県立新発田病院

充実した実習施設



新潟県立新発田病院は、災害拠点病院、地域医療支援病院、地域周産期母子医療センター、精神科救急医療機関、救命救急センター等の施設認定を受けています。

多くの病院スタッフによる授業で高度な専門知識と最新の医療を学び、実践的な知識や技術を身につけることができます。

母体病院である県立新発田病院でほとんどの実習を行うことができ、多様な体験を通して、教科書からでは得られない知識と技術に触れることができます。




また、自治会活動やサークル活動を通して、病院との交流も盛んに行われています。

高い合格率を誇る国家試験

1年次から確実な看護の基礎力の修得を目指します。3年次の実習では国家試験対策と実習をリンクさせた教育を取り入れ、個々の学生の状況に応じた学習支援を行っています。国家試験合格を目指し、サポートします。



カリキュラム

	1 年次 看護の基礎を学びながら コミュニケーション能力を磨く	2 年次 看護に必要な 知識・技術・態度を学ぶ	3 年次 様々な対象に応じた看護を 提供するための理解を深める
基礎分野	<p>科学的思考の基盤 ／4 単位 (105 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 看護のための物理学 ● 生物と生命 ● 論理的思考 ● 情報科学 <p>人間と生活、社会の理解 ／8 単位 (180 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 人間生成論 ● 人間関係論 ● 社会学 ● 地域と社会 ● 地域とふれあい学習 ● 心理学 ● 英語 ● 保健体育 	<p>科学的思考の基盤 ／1 単位 (15 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 看護情報学 <p>人間と生活、社会の理解 ／1 単位 (15 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 法学 	
専門基礎分野	<p>人体の構造と機能 ／5 単位 (150 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 解剖生理学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ ● 生化学 <p>疾病の成り立ちと回復の促進 ／9 単位 (210 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 栄養学 ● 病理学 ● 病態学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ ● 薬理学 ● 微生物学 ● リハビリテーションと看護 	<p>疾病の成り立ちと回復の促進 ／2 単位 (60 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 病態学Ⅳ、Ⅴ <p>健康支援と社会保障制度 ／6 単位 (90 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 医療と法 ● 公衆衛生学 ● 社会福祉論 ● 医療と倫理 	
専門分野	<p>基礎看護学 ／9 単位 (270 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 看護学概論 ● 看護過程 ● 共通基本技術 ● ヘルスアセスメント ● 生活の援助技術Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ ● 診療の補助技術Ⅰ、Ⅱ 	<p>基礎看護学 ／3 単位 (75 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 臨床判断 ● 臨床看護総論 ● 臨床看護の実践Ⅰ  <p>新発田病院看護師による 心電図の授業</p>	<p>看護の統合と実践 ／2 単位 (60 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 看護研究 ● 臨床看護の実践Ⅱ 

	1 年次	2 年次	3 年次
専門分野	 <p>看護技術演習</p>	<p>地域・在宅看護論 ／6 単位 (135 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域在宅看護概論 ● 地域・在宅看護 I. II. III. IV 	
	<p>成人看護学 ／1 単位 (30 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 成人看護学概論 	<p>成人看護学 ／5 単位 (120 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 成人看護学 I. II. III. IV 	
	<p>老年看護学 ／1 単位 (30 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 老年看護学概論 	<p>老年看護学 ／3 単位 (75 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 老年看護学 I. II. III 	 <p>実習カンファレンス</p>
	<p>小児看護学 ／1 単位 (30 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 小児看護学概論 	<p>小児看護学 ／3 単位 (75 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 小児看護学 I. II. III 	
	<p>精神看護学 ／1 単位 (30 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 精神看護学概論 	<p>母性看護学 ／4 単位 (105 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 母性看護学概論 ● 母性看護学 I. II. III <p>精神看護学 ／3 単位 (75 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 精神看護学 I. II. III 	
<p>臨地実習 ／1 単位 (35 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 基礎看護学実習 I 	<p>看護の統合と実践 ／2 単位 (60 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 看護管理と医療安全 ● 災害看護と国際看護 <p>臨地実習 ／5 単位 (175 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 基礎看護学実習 II・III ● 成人・老年看護学実習 I 	<p>臨地実習 ／17 単位 (595 時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域・在宅看護論実習 ● 成人・老年看護学実習 II・III ● 老年看護学実習 ● 小児看護学実習 ● 母性看護学実習 ● 精神看護学実習 ● 統合実習 	
履修時間合計	40 単位 (1070 時間)	44 単位 (1075 時間)	19 単位 (655 時間)

年間スケジュール

1 年次



清潔の技術演習



隣接病院の
クリスマスの飾りつけ

2 年次



継灯式



授業風景

3 年次



DMAT 看護師による
災害看護の授業



授業でのグループワーク

4	入学式 授業、演習
7	
8	7月下旬～9月上旬 夏期休業
9	
12	12月 基礎看護学実習Ⅰ
1	12月下旬～1月上旬 冬期休業
3	終業式 3月下旬～4月上旬 年度末休業
4	始業式 授業、演習
5	継灯式
7	7月 基礎看護学実習Ⅱ
8	
9	7月下旬～9月上旬 夏期休業
10	10月 基礎看護学実習Ⅲ
12	12月下旬～1月上旬 冬期休業
1	
2	1～2月 成人・老年看護学実習Ⅰ
3	終業式 3月下旬～4月上旬 年度末休業
4	始業式 授業、実習 4月～10月 領域別実習
7	
8	7月下旬～9月上旬 夏期休業
9	
11	11月 統合実習
12	ケースレポート発表会 12月下旬～1月上旬 冬期休業
2	看護師国家試験
3	卒業式

国家試験サポート

模擬試験

模擬試験

模擬試験

領域別実習での
確実な知識の修得

模擬試験
(8回程度)

教員による
定期的な学習支援

施設紹介

2階

ラウンジ



新発田病院との連絡通路



3階

教室



演習室



4階

情報処理室



図書室



調理室



5階

看護実習室



在宅実習室



講堂



